



第180号  
令和7年8月14日発行

発行：南房総市富山地域づくり協議会「ふらっと」  
〒299-2216 南房総市久枝327  
(富山地域センター内)  
TEL：0470-57-3000 / FAX：0470-57-3002  
メールアドレス：tomy\_furatt@yahoo.co.jp

## 募集 ふらっとフットパス112 富山学部会

富浦の多田良から原岡へ歩き、愛宕神社や興禅寺を訪れます。

今回のフットパスは、原岡に伝わる「愛宕権現」や興禅寺の「勅額(ちよくがく)」・「青岳尼」などの伝承について考えます。

期日 令和7年9月25日(木) ※雨天の場合は26日(金)に延期  
募集 30名程度  
集合 大房岬公園の駐車場(南房総市富浦町多田良)  
午前8時50分までに集合  
参加費 500円(お土産代・資料代・保険料ほか)  
持ち物 飲み物、雨具など  
コース (約8km)



集合場所出発(9時)→旧駒大セミナーハウス前経由→世間遺産看板→多田良・原岡海岸  
→岡本棧橋→富浦小横経由→愛宕神社→富浦中前経由→興禅寺→富浦体育館経由→元気倶楽部  
→天満神社→旧駒大セミナーハウス裏道入口→集合場所  
(11時45分頃解散予定)

参加申し込み 富山地域づくり協議会「ふらっと」  
☎0470-57-3000(平日のみ) E-mailでも受け付けています。

## 岩井駅構内花壇周りとし部バイパスの美化活動

ふらっと通信第177号で、毎月第二木曜日に実施している岩井駅構内花壇周りの美化活動を紹介しました。駅や電車を利用する方に富山の良さを知っていただこうと、年数回季節の花の植栽を行っています。

また、「道の駅富楽里とみやま」から「竹内の信号」にかけての市部バイパス(通称)及び農道の美化活動(環境保全活動)を、岩井土地改良区(市部・竹内)、ふらっと、地域の方々が行っています。7月には、雑草で覆われたバイパス周辺の草刈りやゴミ拾いなどを実施しました。



岩井駅構内美化活動：草取り作業や季節の花の植栽を行っています 市部バイパスと農道等：草刈り作業やゴミ拾いなどを行っています

令和7年9月の富山地域内の活動(7月29日現在の情報です)



日	月	火	水	木	金	土
	1	2 サロン：茶の間 13:30~15:00久枝青年館	3	4 岩井案内人の会 9:00~(駅前公園) 奉仕作業公園内美化	5	6 i.PLANNER 6:00~(高崎海岸) ビーチクリーン
7	8	9 サロン：市部みんなのたまり場110:00~14:00 市部青年館	10	11 岩井案内人の会 9:30~(JR岩井駅構内)奉仕作業駅構内美化 サロン：みならく 出口13:30~15:30 高崎出口青年館 サロン：だんらん カフェ13:30~15:00 平久里下青年館	12 サロン：さろん平久里10:00~12:00 平群コミセン	13
14	15 久枝1.2観光 8:00~岩井海岸清掃(岩井海岸)	16 サロン：茶の間 13:30~15:00久枝青年館	17 サロン：山田のかかしサロン13:30~15:30山田青年館※山田区民限定	18 岩井案内人の会 9:00~(市駐車場)奉仕作業富山山頂美化	19 サロン：いのばた 13:30~15:30井野集会所	20 あひるの会 10:30~富山岩井コミセン2F
21	22	23 サロン：市部みんなのたまり場110:00~14:00 市部青年館	24	25 岩井案内人の会 9:00~(親水公園) 奉仕作業公園内美化 サロン：みならく 出口13:30~15:30 高崎出口青年館 ふらっとフットパス112	26 サロン：さろん平久里10:00~12:00 平群コミセン	27
28	29	30				

【お問合せや詳細はコチラ】

サロンに関して  
協議体 アットホームとみやま  
南房総市谷向109-1 三芳農村  
環境改善センター内  
☎0470-36-2276

サロン：茶の間  
熱中症対策のため、  
8月いっぱい&9  
月の1週目はお休  
みします。

岩井案内人の会  
雨天中止  
予定が変更になる  
場合があります。

i.PLANNER  
代表：渡辺  
080-8051-6039

ふらっと  
フットパス112  
今回は富浦

## 「ふらっと通信」を入手または閲覧できる施設です

富山地域づくり協議会「ふらっと」が毎月発行している「ふらっと通信」は、ふらっとHP・富山岩井コミュニティセンター・南房総市HPの市民活動情報サイト「南房総みんみんネット」のほか、以下の施設で設置いただいています。いつも御協力ありがとうございます。



Re.AERU+コインランドリー



LAWSON岩井海岸店



岩井ウォーキングセンター



駅前交流拠点boccs



富山国保病院



HEGURI HUB



道の駅 富楽里とみやま

## とみやま昔探訪：竹内（たけのうち）

江戸時代の中頃に作られた関東の豪農・豪商ラッキングに二百名ほどの名が番付表のように紹介されており、その中に房州人が三人名を連ねていました。その中の一人は、竹内治郎右衛門と書かれていました。もしかやと思いい「富山町史」を調べるとこの人物は竹内村の名主でした。職業欄には「田畑」と書いてあるのでまさに豪農なのでしょう。今から三百年前の記録です。

竹内という地名は、「峠のうち」がなまった「たうげのうち」から「たけのうち」になったという説もありますが、全国の多くの竹内は竹で屋敷の周りに囲み防御にした武士の屋敷を意味します。つまり竹に関わる屋敷を指す中世の地名あるいは苗字なのです。家の周りの竹垣はいざというときには弓矢の材料にすることさえできるからです。

房州に逃れてきた頼朝が訪れた竹内の網代家のソテツ伝説は有名で、近くに頼朝橋の名も残っています。さらにこの地区には戦の武具に関係する「具足原」という小字があり武士の存在を伺わせます。高崎の南には竹内地区の飛び地がありこれは要害山となつて実際江戸時代の初期に見張りの城として使われたようです。

江戸時代の記録によれば、田は収益高により「上田」「中田」「下田」に分けられました。竹内村は七割近くが上田で、畑も六割が上畑でした。ここは岩井川と大川に囲まれた水利に恵まれた地帯で「埋田」「改土田」という小字名があることから田の整備も盛んに行われたと考えられます。それほど広くない竹内村の人々は江戸時代になり農業に人一倍精を出したのでしょうか。江戸にも知られた豪農・竹内治郎右衛門はその代表だったのです。

(徳永忠雄)

## 「パッキング講座」を行いました 健康部会

7月3日、岩井コメセン調理実習室を会場に、健康部会主催の「もしもの時に役立つパッキング講座」を行いました。

当日はスタッフを除く12名の参加者で、初めて調理用パック（高密度ポリエチレン袋）を使った調理法で、パックごはん・肉団子野菜あん・味噌玉みそ汁・卵プリンに挑みました。

更に、今回の講座は「もしもの時に役立つ」という前置きの通り、みそ汁を除いた料理の容器は新聞紙で作ったものにラップを被せたものを用いました。

いざというときは、家庭にあるもので何とかなるんだなと思いながら、出来上がった料理を美味しくいただきました。



## 「後藤義光」の出世作が現存する西叶神社を訪れました

「ふらっと」では、地域の防災・歴史・環境など、活動に関わる知識を深めるために視察研修を実施しています。本年度は、安房三名工（江戸時代から明治にかけて安房地域で活躍した名工：波の伊八・後藤義光・武田石翁）と称され、高崎浜下の屋台や二部の勝善寺の他に、地域内に数多くの作品が残されている後藤義光（後藤利兵衛橋義光）の出世作となった彫刻が現存する神奈川県横須賀市西浦賀の西叶神社を7月11日に訪れ、義光の偉業を学び作品を拝見させていただきました。

西叶神社は、天保8年（1832）に再建され、義光は「後藤利兵衛光定」の名で、師匠に代わり西叶神社の再建に関わり、5年の歳月を費やして本殿・幣殿・拝殿に230数点余りの装飾彫刻を施しました。拝殿の花鳥彫刻・向拝の龍・棟木を支える力士像の彫刻は見事なものでした。



西叶神社で宮司さんから神社の歴史と後藤義光の作品の説明がありました ⇒ 対岸にある東叶神社へは渡し舟（希望者のみ）で移動